

令和4年7月19日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位



このたび、豊川市桜ヶ丘ミュージアムでは、令和4年7月23日（土）から8月11日（木・祝）の期間、企画展「鈴木 と 鈴木 ほるとほる」を開催します。

豊橋市出身の鈴木淳夫は、木製パネルに絵具を幾重にも塗り重ね、画面を彫刻刀で彫ることでもたらされる視覚効果や、絵具片を使った独自の表現を追求しています。新城市（鳳来町）出身の鈴木孝幸は、場所、もの、言語等の記憶や結びつきを物質に置き換えて、掘った土や石を構成し、視覚化する作家です。

この2作家を豊川市で取り上げるのは、「豊穰なるもの-現代美術 in 豊川」（あいちトリエンナーレ）以来になります。本展は、異なる分野で制作を続ける淳夫と孝幸が、互いの美術に対する思想に影響を受け合い、「彫る」と「掘る」から生まれた新しい空間美術を紹介するものです。

## 記

### 1 展覧会詳細

日時：令和4年7月23日（土）～8月11日（木・祝）午前9時～午後5時まで  
月曜休館

会場：豊川市桜ヶ丘ミュージアム 2階 第1展示室～第4展示室

観覧無料

### 2 オープニングセレモニー（※関係者のみ）

日時：令和4年7月23日（土） 午前10時～  
会場：豊川市桜ヶ丘ミュージアム2階ロビー



展覧会関連企画は下記の通りです。

■対談「展示空間という舞台上、語り合う」（予約不要・参加無料）

神奈川芸術文化財団・キュレーターの中野仁詞さんをお迎えし、これまでキュレーションされてきた国際展、国内展について、関東のアート・地方アートの現状などのお話を伺いつつ、本展出品作家の鈴木淳夫・鈴木孝幸とともにこれからの芸術について対談を行います。

日時：令和4年7月23日（土） 午後2時～

会場：豊川市桜ヶ丘ミュージアム2階ロビー 対象：どなたでも

登壇者 | 神奈川芸術文化財団キュレーター・中野仁詞氏、鈴木淳夫、鈴木孝幸

▷中野仁詞氏について

1968年、神奈川県生まれ。キュレーター／公益財団法人神奈川芸術文化財団（神奈川県民ホール／KAAT 神奈川芸術劇場）、第56回ヴェネチア・ビエンナーレ日本館・塩田千春「掌の鍵」（2015年）、横浜トリエンナーレ「鳥と星空とガラパゴス」（17年）。主な企画展に「日常／オフレコ」展（14年）、小金沢健人「裸の劇場」（19年）、大山エンリコイサム「夜光雲」（21年）、鬼頭健吾「Lines」（22年）ほか多数。東海大学／女子美術大学非常勤講師。

■作家トーク「ギャラリートーク、もう1人の鈴木を交えて」（予約不要・参加無料）

豊田市美術館・学芸員の鈴木俊晴氏を会場に招き、3人の鈴木で展覧会を振り返りながら、トークを行います。

日時：令和4年8月11日（木・祝） 午後2時～

会場：豊川市桜ヶ丘ミュージアム2階ロビー 対象：どなたでも

登壇者 | 豊田市美術館学芸員・鈴木俊晴氏、鈴木淳夫、鈴木孝幸

■ミュージアムワークショップ①「絵具を彫ってみよう」（要事前予約・参加無料）

講師：鈴木淳夫

鈴木淳夫が生み出した「彫る絵画」を体験します。絵具の層を彫ってみましょう。

日時：令和4年7月30日（土）

午前10時30分～正午まで／午後1時30分～午後3時まで

対象：小学4年生から高校生 定員：各回5名

※彫刻刀を使用します。ご参加いただく方は、彫刻刀、自分の手にあったサイズの軍手をお持ちください。

■ミュージアムワークショップ②「ミュージアムでも豊川（とよがわ）に触れる」

（要事前予約・参加無料）

講師：鈴木孝幸

視覚に頼らず、手の感覚で、豊川（とよがわ）の石を積み、自然に触れる楽しさと、遠く離れた場所とのつながりを感じるワークショップです。

日時：令和4年7月31日（日）

午前10時30分～正午まで／午後1時30分～午後3時まで

対象：どなたでも 定員：各回15名

（ワークショップの事前申込について）

令和4年7月9日（土）午前9時～、豊川市桜ヶ丘ミュージアム窓口または、電話（0533-85-3775）で先着順に受付。

【お問合せ先】豊川市桜ヶ丘ミュージアム（市民部文化振興課） 大谷

TEL:0533-85-3775 Eメール:bunka@city.toyokawa.lg.jp

S U Z U K I T A K A Y U K I

掘ると彫るから生まれる、新しい空間美術



《地面を掘る鈴木孝幸(2010年 香川県小豆郡小豆島町にて撮影)》

企画展

# 鈴木と鈴木 ほるとほる

令和4年 7/23<sup>土</sup> → 8/11<sup>木祝</sup>

鈴木 孝幸 SUZUKI TAKAYUKI

1982年 新城市(鳳来町)に生まれる

2007年 筑波大学芸術研究科修士課程総合造形分野修了

掘ったり、盛ったり、撮ったり、録ったり。桜ヶ丘ミュージアムで構成します。

[開館時間] 9:00~17:00 [休館日] 月曜休館  
豊川市桜ヶ丘ミュージアム 2階第1~4展示室 主催:豊川市

TOYOKAWA CITY SAKURAGAOKA MUSEUM

豊川市桜ヶ丘ミュージアム

〒442-0064 愛知県豊川市桜ヶ丘町79-2 Tel. (0533) 85-3775

豊橋市出身の鈴木淳夫は、木製パネルに絵具を幾重にも塗り重ね、画面を彫刻刀で彫ることでもたらされる視覚効果や、絵具片を使った独自の表現を追求しています。新城市(鳳来町)出身の鈴木孝幸は、場所、もの、言語等の記憶や結びつきを物質に置き換えて、掘った土や石を構成し、視覚化する作家です。

異なる分野で制作を続ける淳夫と孝幸ですが、互いの美術に対する思想に影響を受けあい、今回2人が手掛ける「彫る」と「彫る」から生まれる、新しい空間美術を紹介いたします。

彫ると掘るから生まれる、新しい空間美術



〈絵画を彫る鈴木淳夫（ギャラリーサンセリテ／豊橋市にて撮影）〉

企画展

# 鈴木と鈴木 ほるとほる

令和4年 7/23<sup>土</sup> → 8/11<sup>木祝</sup>

## 関連企画 Event information 〈参加無料〉

### ■ 対談「展示空間という舞台で、語り合う」〈予約不要〉

令和4年7月23日<sup>土</sup> / 14:00～(当日展示会場へお越しください)  
 神奈川芸術文化財団キュレーター・中野仁詞氏×鈴木淳夫×鈴木孝幸

### ■ ミュージアムワークショップ 〈要事前予約〉

#### ①「絵具を彫ってみよう」

令和4年7月30日<sup>土</sup> / ①10:30～12:00 ②13:30～15:00  
 講師: 鈴木淳夫 定員: 各回5名 対象: 小学4年生～高校生(彫刻刀を使用します)

#### ②「ミュージアムでも豊川(とよがわ)に触れる」

令和4年7月31日<sup>日</sup> / ①10:30～12:00 ②13:30～15:00  
 講師: 鈴木孝幸 定員: 各回15名 対象: どなたでも

[申込方法] 7月9日<sup>土</sup> / 9:00からお電話 [0533-85-3775] にて先着順に受付  
 ※定員になり次第締め切ります。

### ■ 「ギャラリートーク、もう1人の鈴木を交えて」〈予約不要〉

令和4年8月11日<sup>木祝</sup> / 14:00～(当日展示会場へお越しください)  
 豊田市美術館学芸員・鈴木俊晴氏×鈴木淳夫×鈴木孝幸

## 鈴木 淳夫 SUZUKI ATSUO

1977年 豊橋市に生まれる  
 2001年 静岡大学大学院教育学研究科修了  
<https://suzukiatsuo.com/>  
 絵画を彫って20年。これからも彫り続けます。

交通案内  
 電車●JR飯田線「豊川」駅、名鉄豊川線「豊川稲荷」駅下車徒歩約15分  
 バス●JR豊川駅前のりばからコミュニティバス千両三上線「上千両集会所」  
 ゆぎで「桜ヶ丘ミュージアム」下車徒歩1分  
 車 ●東名高速「豊川IC」から約10分(駐車場100台:無料/公園と共用)  
 ※土日は混雑が予想されますので、公共交通機関のご利用や乗合せにご協力ください。

TOYOKAWA CITY SAKURAGAOKA MUSEUM  
 豊川市桜ヶ丘ミュージアム

〒442-0064 愛知県豊川市桜ヶ丘町79-2 Tel. (0533) 85-3775

